

ヒアリ

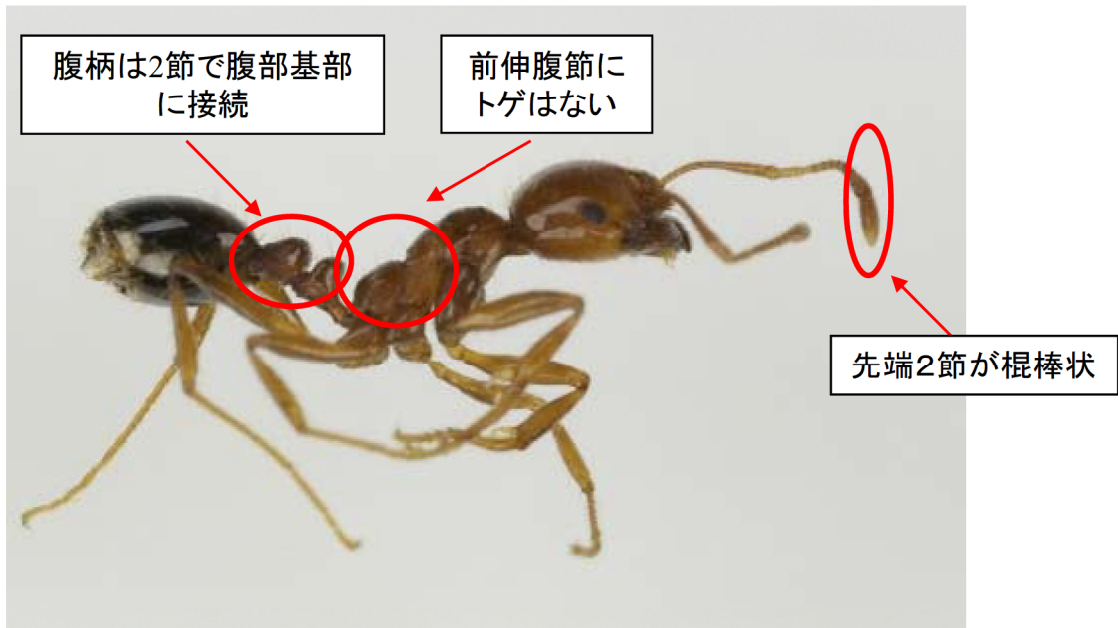
分類: ハチ目アリ科

学名: *Solenopsis invicta*
和名: ヒアリ
英名: Red imported Fire ant
別名・流通名: アカヒアリ
原産地と分布: 南米 原産
北米、熱帯アジア、オーストラリア等に侵入定着

未判定外来生物: なし。

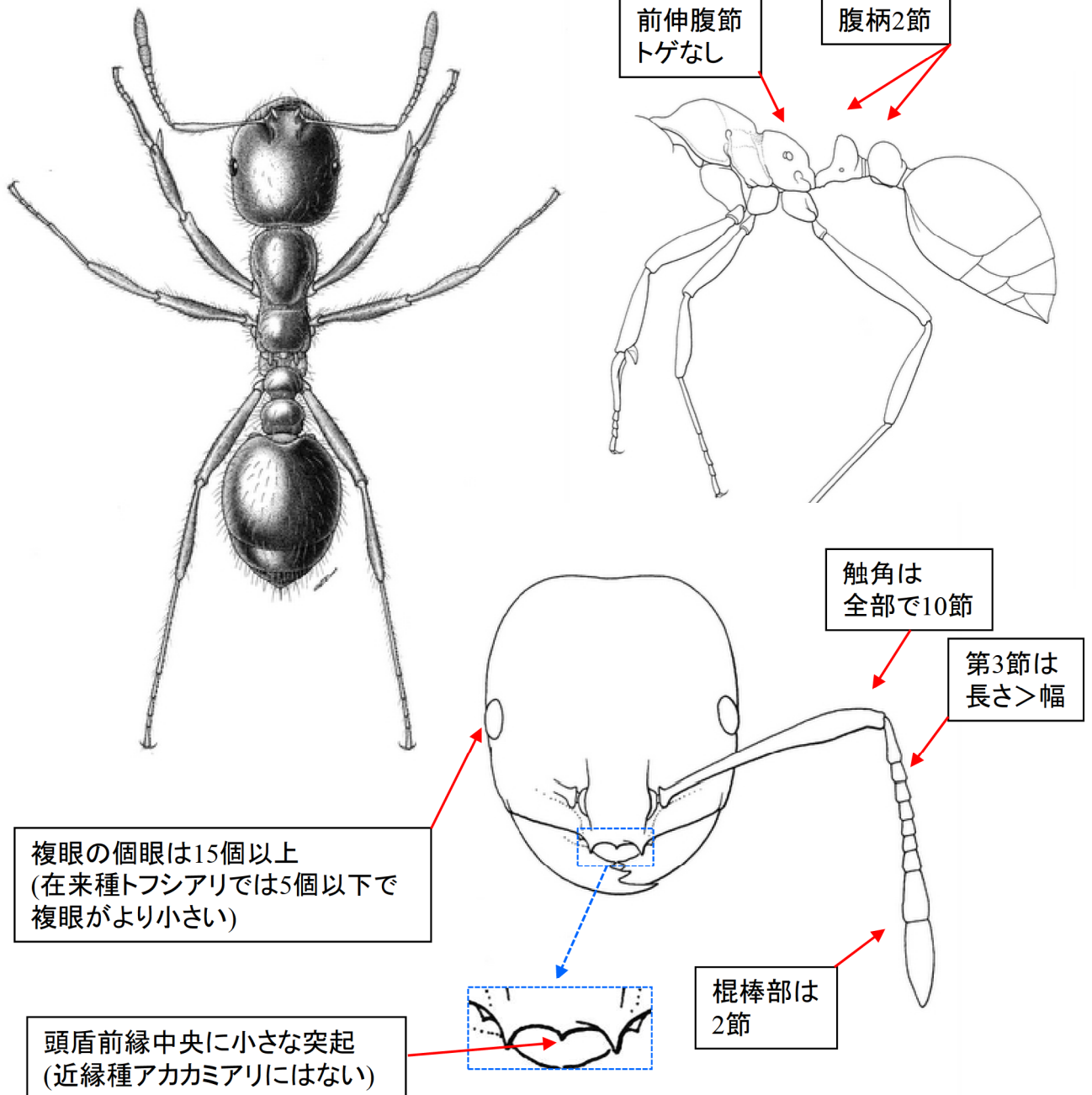
種類名証明書添付生物: アカカミアリ、ヒアリ

形態的特徴: 体長3~5mm。赤褐色で頭部は褐色。頭部頭盾の歯は3本。触角は10節で先端2節は棍棒状。腹柄は2節で腹部の基部に接続する。前伸腹節にトゲはない。複眼は15個以上の個眼で構成される。働きアリは大型のものでも巨頭化しない。



類似した種との識別点

亜科	属		腹柄	触角節数	触角棍棒部	前伸腹節	複眼の個眼数	触角第3節	頭盾前縁中央小突起
フタフシアリ	トフシアリ	ヒアリ	2節	10	2節	トゲなし	15個以上	長さ>幅	あり
		アカカミアリ	2節	10	2節	トゲなし	15個以上	長さ>幅	なし
		トフシアリ等 在来種	2節	10	2節	トゲなし	5個以下	長さ≤幅	なし
	ヒメアリ		2節	12	3節	トゲなし	-	-	-
	オオズアリ		2節	12	3節	トゲあり	-	-	-
その他の亜科			1節	-	-	-	-	-	-



特記事項 : *Solenopsis*属は世界に広く分布し、これまでに270種が知られている。そのうち10種程度がヒアリ類 (Fire Ants) とされている。ヒアリ類はアルカロイド性の毒を持ち、腹部の毒針で刺されると激しい痛みがあり、強いアレルギー症状を起こすことがある。

アカカミアリ

分類: ハチ目アリ科

学名: *Solenopsis geminata*

和名: アカカミアリ

英名: Fire ant

別名・流通名: ー

原産地と分布: 南米 (北米、オーストラリア等に移入定着)

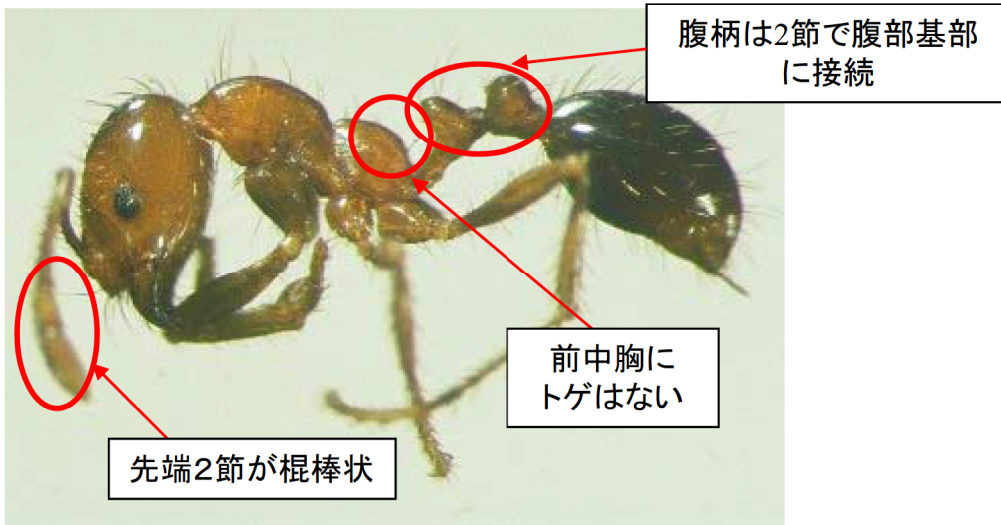
国内では硫黄島に定着。

沖縄島、伊江島から記録があるが近年は確認なし。

未判定外来生物: なし。

種類名証明書添付生物: アカカミアリ、ヒアリ

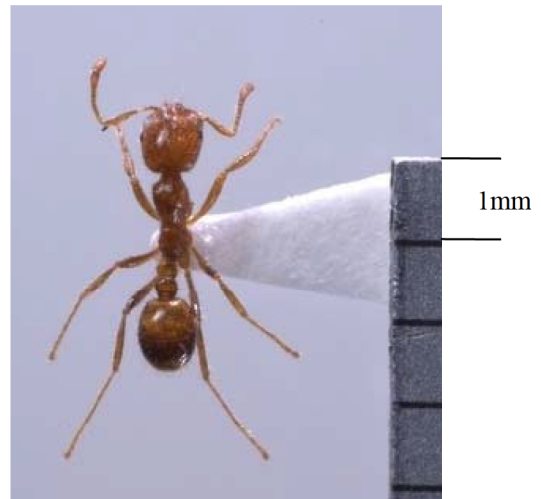
形態的特徴: 体長3~8mm。赤褐色で頭部は褐色。頭部頭盾中央に1本の剛毛をそなえる。触角は10節で先端2節は棍棒状。腹柄は2節で腹部の基部に接続する。複眼は20個以上の個眼で構成される。働きアリには大型のものと小型のものがあり、大型の個体の頭部は肥大し四角形状。【近似種との区別についてはヒアリの項参照】



大型の働きアリ



小型の働きアリ



特記事項: *Solenopsis*属は世界に広く分布し、これまでに270種が知られている。そのうち10種程度がヒアリ類(Fire Ants)とされている。ヒアリ類はアルカロイド性の毒を持ち、腹部の毒針で刺されると激しい痛みがあり、強いアレルギー症状を起こすことがある。

用語解説

ふ節 : 跗節。節足動物の脚において末端に位置する関節。クモの歩脚（後方の4対）では、基部から順に、基節（きせつ）、転節（てんせつ）、腿節（たいせつ）、膝節（しつせつ）、脛節（けいせつ）、蹠節（しょせつ）、跗節（ふせつ）となっている。

後角 : 後方の角（かど）。

頭胸部 : クモにおける前体。クモの胴体は頭胸部（前体）と腹部（後体）に分かれる。

腹柄 : アリ科では胸部と腹部の間に、1節もしくは2節よりなる明瞭な節が存在する。この節を腹柄とよぶ。